

風立ちぬ

風の街の中学校の窓から

庄内町立立川中学校
学校便り
2017. 2. 10

文責：校長 佐藤 真哉

解決する力・乗り越える力・学び合う力 深い学びを目指して!



グローバル化は我々の社会に多様性をもたらし、また急速な情報化や技術革新は人間生活を質的にも変化させつつある。こうした社会的変化の影響が、身近な生活も含め社会のあらゆる領域の中で、教育の中にも新たな影響が出ている。

2030年子供達の65%は将来、今は存在しない職業に就く(キャシー・デビッドソン氏)との予測や、今後10年~20年程度で、半数近くの仕事が自動化される可能性が高い。(マイケル・オズボーン氏)

企業は将来を見据えて下記のような社会に求められる人材像(資質能力)をまとめています。

1. 変化の激しい社会で、課題を見出し、**チームで考え解決する力**
(課題設定力・解決力)
2. 困難から逃げずにそれに向き合い、**乗り越える力**(折れない心)
3. **多様性を尊重し**、異文化を受け入れながら**組織力**を高める力
4. 価値観の異なる相手とも**お互いに学び合う対話力**
(コミュニケーション力)

他者と協働する際に重要となることは、お互いの対話力(コミュニケーション能力)である。企業が求めるコミュニケーション能力とは、単に友人と楽しく会話ができればよいということではない。コミュニケーション能力とは対話力であり、企業(学校)内外の公の場で、上司(先生)や部下(後輩)、同僚(同級生)あるいは先輩(上級生)等、相手の主張を正しく理解してスムーズに対話できる力、また、そこで**ハッキリと自分の考えを話し、説得できる力**である。

生徒の皆さんが将来『自立』出来るようにご家庭と連携しながら立川中学校教職員一同今年も頑張ります!



【今後の教育界の動向】

- ① 高校入試(H30 鶴北・酒西1クラス減、酒東探究科2クラス、普通科3クラス)
- ② 大学入学希望者学力評価テスト(仮称)…H29~31プレテスト、H32実施
→ **思考力**・判断力・表現力の一層の重視、**記述式問題**の段階的導入
- ③ 学習指導要領改訂…中学校(H30~32 先行実施、H33 全面実施)
→ 学びに向かう力・人間性、生きて働く知識技能の習得、**思考力**・判断力・表現力等の育成、**主体的・対話的で深い学び**への学習過程の改善

SNSゲームに没頭→読解力・学力・注意力低下 家庭で約束事を!

SNSは、スマホの普及に伴って若者の間で急速に広まった。LINEでは、瞬時に短いメッセージを発信できる利点があるが、長文のやりとりには適さない面がある。

昨年12月に公表された国際学力調査の結果では、日本の15歳の読解力は4位から8位に低下。文部科学省は原因の一つとして、スマホの普及に伴う**長文を読む機会の減少**を挙げた。スマホのゲームにはまった若者も目立ちネット依存の専門医療従事者は、「**勉強や読書の時間が取れず、学力が落ちる傾向がある**」と指摘する。スマホがそばに置いてあるだけで、「メールが来ないか」などと気を取られ、**注意力が低下**することが確認された。また、脳科学者の川島隆太・東北大教授がスマホを操作中の大学生約20人の脳の血流量を測定したところ、論理的な思考を行う大脳の前頭前野が「**眠っているような、ボーッとした状態**」になっていたという。川島教授は「**脳が発達する18歳ぐらいまではスマホの使用を制限し、しっかりした文章を読む環境を作るべきだ**」と訴えている。

立川中では、「アウトメディアチャレンジ」を年3回実施していますが、今後も**各家庭で『約束事』をお子さんと確認**して、目標に向かって生活できるような声かけや見守りをお願いします。

↓ 夢サポート塾 (2/4)



入試に向けてラストスパート

↓ 海外研修報告会 (1/28)



町長さん方と懇談



平成28・29年度山形県中学校体育・スポーツ優秀指定選手
(日夜努力して心技体を充実させ、活躍が期待される生徒13名)

【柔道】高橋晴人、梅原叶大、白井琢朗
金内貴音、齋藤将輝

【剣道】門脇由依、池田楓子 【野球】太田陽都

【バドミントン】土門海音、志田真倅

【体操】大川佳菜、日向陽菜 【スキー】仲川想菜